

【第2分科会】

大学職員の「仕事の質を高める」

— 何を経験し、どこで身につけるべきか —

【対象者】

大学職員

【講師】

宮林 常崇氏 公立大学法人首都大学東京 首都大学東京管理部 URA室長

【内容】

仕事の質に差が出るのは何故でしょうか。心構えの問題なのでしょうか、知識や経験の差なのでしょうか。それは、大学職員特有の課題なのでしょうか。本分科会では、大学職員の「仕事の質」に影響を及ぼすことを整理した後、質を高めるために有用な仕事のコツ（論理的に考える、根拠を踏まえる、適切に判断する 等）を身につけるためのワークを行います。

*大学職員2年目～中堅職員までをメインターゲットとして実施します。